

NO.13 ハンドボール

日本ハンドボール協会公式記録用紙

スローオフチーム 大阪府

No. け
(16名用)

A	東京都	大阪府	B
合計	23	31	合計

大会名	平成27年度 第70回国民体育大会ハンドボール競技		
開催日	平成27年 9月 29日 (火) 場所 和歌山市立河内総合体育館		
種別	成年	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	第 2 回戦 準決 決 リーグ

A	東京都	警告	退場	失格	チームタイムアウト				
					前半	後半	合計		
役員A	藤村 孝司				15	02	10	28	
役員B	森原 正芳								
役員C	原田 季和				得 点				
役員D	井上 裕太				前半	後半	合計		
1	小嶋 大知				-	T		3	
2	隣垣内 健太				T			2	
3	玉川 裕康				T	F		5	
4	水町 孝太郎								
5	檜垣 颯								
6	岡本 一貴					T		2	
7	山手 就策							2	
8	杉岡 尚樹				T	正		7	
9	宮崎 大樹							2	
10	原 拓也								
11	高橋 和								
12	宮國 央芽								
合 計					1	2	9	14	23

前半					後半				
背番	結果	得点	時 間	得点	背番	結果	得点	時 間	得点
8	1	00	48	W 3	9	10	00	33	
		02	09	W 10			01	09	14
4	2	02	28				01	58	15
		03	50	1	8		02	20	3
		05	07	2	3	2	11	02	37
3	W	06	13				04	21	16
		06	57	3	10	7	12	04	51
		07	49	4	3	4	13	05	34
9	3	08	53	W 4			07	05	17
		09	30	5	3		08	19	19
		11	58	8	8		09	49	19
		12	58	6	3	⑩	10	28	20
		14	55	7	7		11	58	21
⑪		15	02			4	14	12	40
4	5	16	21				13	15	21
3	4	17	31			4	15	13	43
8	0	18	57	5	10	6	16	14	46
3	6	19	57				15	43	23
2	7	21	03			2	17	16	12
		21	34	8	3	8	0	18	17
		23	01	9	7	8	19	18	22
4	9	23	35				21	18	24
		24	11	10	5	8	0	20	21
		24	48	11	4	8	21	23	14
		26	21	12	0	10	8	22	24
		27	41	13	3		24	46	25
7	9	28	13				25	00	26
9 - 13							25	53	
						10	5	26	23
							27	30	28
							28	28	29
							29	03	30
							29	53	31
23 - 31									

特記事項

タイムキーパー 榎木 龍政 スコアラー 石川 雄太
 サイン 野平 健太郎 サイン 島田 環
 審判員1 野平 健太郎 サイン 長 孝次
 サイン 野平 健太郎 TD1 長 孝次
 TD2 長 孝次
 サイン 野平 健太郎 サイン 長 孝次

No.12 ハンドボール

第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体 ハンドボール競技会 戦評報告書

競技日	平成27年 9月29日	試合番号	C-け
種別・回戦	成年男子 2回戦	会場	河南総合体育館

とうきょうと 東京都			おおさか府 大阪府			得点チェック欄	
23	9	前半	13	31	前半	<input type="checkbox"/>	
	14	後半	18		後半	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>	
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	林 賢太郎
----	--------	-------

立ち上がり東京の速攻が立て続けに2本決まり、大阪3番小郷、10番雑賀に警告が出されるが、大阪12番ゴールキーパー野村の好セーブからの速攻などで逆転に成功。しかし、8分には大阪4番中本が警告を受け、早くも警告がチーム合計3枚となる。それでも、大阪の退場を恐れない高い位置からの積極的なディフェンスに攻めあぐねる東京は、4点ビハインドとなったところで1回目のタイムアウト。東京は、大阪10番雑賀が2分間退場したところで数的優位のチャンスを活かし、3番玉川のポストシュート、速攻などの得点があり、21分には同点に追いつくが、その後大阪のディフェンスを崩せず、再び点差は4点となり大阪リードで前半を終了する。

後半開始冒頭、積極的な守備をする大阪に対し、東京は守備の隙間を果敢に攻め、激しく接触する大阪の退場を誘う。2分、5分に大阪は退場者を出すが、集中を切らすことなくリズムよく得点を重ねる。盛り上がりを見せる大阪に対し東京は2回目のタイムアウトで流れを切ろうとする。13分には東京4番水町のスピンの効いたサイドシュートで会場を沸かせ、猛追を見せる。その後も度重なる大阪の退場から24分には2点差に迫るが、大阪1番新名の連続好セーブからの速攻で突き放す。落ち着きを取り戻した大阪が試合終盤をコントロールし勝利した。

送信担当記録委員	中本 富基
----------	-------

